

委託業務概要

1. 委託業務名：令和3年度第4回パーソントリップ調査・検討業務
2. 履行場所：沖縄本島内
3. 業務目的等：

本業務は、沖縄県における第4回パーソントリップ（以下PTという。）本体調査の調査票等の詳細検討及び、事前調査となる「感染症を踏まえた交通行動調査」等を行うものである。
4. 業務内容
 - 1) 前年度業務（令和3年6月30日完了予定）検討事項（計画・政策課題の設定、PT調査体系、手法及び解析・評価方法等）の精査
 - 2) PT調査票・調査システム等の検討、作成
 - 3) 感染症を踏まえた交通行動調査の実施
 - 4) PT調査検討委員会等の設置、運営

【参考】PT調査について

- 沖縄県では、本島中南部都市圏において、これまで3回PT調査（前回H18）を実施し、都市交通に関する施策を推進している。
- しかし、依然として自動車利用が多く、都市圏の中心地域等で大都市圏並の交通渋滞が発生し、公共交通の利便性向上、利用促進が課題となっている。
- 近年では、大規模商業施設や基地跡地利用を含む市街地整備等が検討され、加えて、増加している入域観光客への対応等、様々な分野において、一層円滑な移動手段の確保等も課題となっている。
- また、新型コロナウイルス感染症を契機とした、「新しい生活様式」に対応可能な都市交通のあり方についての検討も行っていく必要がある。
- PT調査にて交通行動変化を把握し、課題分析を行い、ハード、ソフトの様々な施策を効果的に推進していくため、新たな都市交通マスタープラン及び都市交通戦略の策定を行っていく。

<スケジュール（予定）>

年度	R元(2019)	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	R8(2026)
	-2年	-1年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
項目	PT調査へ向けた検討 (①現状、課題、関連計画等の整理、 ②解析、評価手法の検討、 ③調査体系、手法の検討等)		PT付帯調査等 (①前年度の精査、②調査票及びシステム等の検討・作成、 ③感染症を踏まえた交通行動調査)	PT本体、付帯調査 (活動実態、交通意向、観光客交通調査)	計画検討 (交通実態の分析、将来交通量予測等、都市交通MP策定調査)		戦略策定調査 (将来都市像の実現に必要な交通施策や実施プログラム等)	
組織体制	PT調査準備WG等		都市交通協議会					
予算	単費	単費	国庫：街路交通調査費				補助率：1/3	
			1. 総合都市交通体系調査				2. 街路事業調査	
			①実態調査		②都市交通マスタープラン策定調査		③都市交通戦略策定調査	